

(社) 山梨県サッカー協会 4 種少年委員会 議事録

平成 26 年度 定期総会

平成 26 年 4 月 5 日 (土) 開催

〈会議の名称〉

定期総会

〈会議の日時〉

平成 26 年 4 月 5 日 午後 2 時～4 時

〈場所〉

ぴゅあ総合 大研修室・2 階 (甲府市朝気)

〈出席者〉

◇石原幸周委員長 (甲府) ◇志村祐理事会計 (甲府) ◇小林芳昭副委員長 (峡中)
◇福田和久副委員長 (峡北) ◇望月一徳理事 (峡中) ◇石原喜仁理事 (峡北)
◇高山洋平理事 (峡東) ◇末木一幸理事 (峡東) ◇三澤厚司理事 (郡東)
◇小林哲理事 (郡東) ◇宮下秀吉理事 (郡南) ◇藤田徹理事 (郡南)
◇三科事業運営部長 ◇矢崎審判部長 ◇風間技術部長 ◇横森潔キッズ部長
◇野口フットサル部長 ◇鈴木和幸広報部長 出席者 14 名

【平成 26 年度新役員】

◇内田淳理事 (峡中) ◇村松貴志理事 (峡北) ◇神取一弘 (技術委員会)

◇ご来賓

- ・ (一社) 山梨県サッカー協会副会長 藤本征男 様
- ・ Y F A ユースダイレクター 保坂不二夫 様

〈議事〉

司会：福田和久

付議事項

1. 開会の言葉
2. 委員長あいさつ
3. 祝辞
4. 受賞報告
5. 新規登録チーム紹介
6. 議事
 - (1) 平成 25 年度事業報告 (理事・専門部長)
 - (2) 平成 25 年度決算報告 (会計・専門部長)
 - (3) 監査報告 (監事)
 - (4) 「規約・規程集」の改定について (委員長)
 - (5) 平成 26・27 年度役員について (委員長)
 - (6) 退任者記念品贈呈及び挨拶
 - (7) 平成 26 年度活動基本方針 (委員長)
 - (8) 平成 26 年度事業計画案 (委員長・専門部長)
 - (9) 平成 26 年度予算案 (会計・専門部長)
 - (10) その他

7. 講演会
8. 閉会の言葉

議事経過

14:00

1. 開会の言葉

- ・25年度は大雪で1か月間活動ができない異例の年でした。本日は桜が満開で、明日からリーグ戦が開幕というグループもあります。気持ちも新たに新年度を迎えましょう。（福田副委員長）

2. 委員長あいさつ

- ・定期総会ご出席ありがとうございます。ニッサングリーンカップは大雪の影響で1か月遅れて開催した。大会開催ができたのは各会場の除雪に協力していただいたチームの皆様のお蔭と本当に感謝申し上げます。特に都留玉川Gでは2日間にわたって郡東・郡南の指導者ご父兄に大勢出て不可能と思われるほどの除雪をしていただき何とか試合ができた。にもかかわらず心無い保護者の言葉を耳にした、指導者・選手・保護者を含めてチームであり、今日の講演では「理想のチームについて考える」がテーマ、指導者は指針・ビジョンを共有してチーム作りをしていかなければいけないと感じている。（石原委員長）

3. 祝辞

◇藤本征男様：（一社）山梨県サッカー協会副会長

- ・昨年4種登録チーム84チーム、選手数は2,198名を数え、今年も新規登録チームがることから、サッカー協会の中心的なカテゴリーであると改めて感じた。ニッサングリーンカップでは雪の思い出がたくさんある。今年は運営が大変だったと思うが4種が一丸となって取り組んだ結果大会ができたことは大変うれしく思っている。昨年はチビリン関東、関東大会が山梨で開催された。各都県の皆さんがとても良い環境で大会の運営も素晴らしとほめていただいた。石原委員長はじめ、事業運営審判部などいろんな人たちが盛り上げていただき感謝申し上げます。

◇保坂不二夫様：（一社）山梨県サッカー協会ユースダイレクター

ナショナルトレセン関東担当コーチ

- ・47都道府県FAの専任化として山梨と大阪がモデルFAとして先行実施することとなった。2003年のキッズ関係草の根のところからしっかり基盤を作ってきた結果と理解する。具体策をしっかりとお伝えし取り組んでいく。キッズから4種年代含めた一貫指導体制を最重要と位置づけ確立していく。4つのテーマがある。1. キッズ年の活動を上につなげていく。2. トレセン関係の充実。3. 指導者養成・レベルアップ。4. 試合環境の整備。トップチームヴァンフォーレの試合を見る機会があり活かしていく。4種の皆さんと一緒に取り組んでいきたいので宜しくお願いする。

4. 受賞報告

「平成25年度（一社）山梨県サッカー協会功労賞表彰者報告」

◇渡邊由和様（若草バイキングサッカースポーツ少年団）

◇青山行男様（JFC白根）

5. 新規登録チーム紹介

◇武田消毒ジェイドFC・小澤今朝美様（甲府地区）

- ・女子チームの4種登録となりました。女子のみのチームで、男子の中でどれだけできるのか不安もあるが4種の仲間として宜しく願います。

◇YSSC・豊川正明様（甲府地区）

- ・湯田サッカースポーツ少年団、里垣サッカースポーツ少年団によりYSSCとしてチーム登録した。1年間宜しく願います。

◇フォルトゥナ南アルプスサッカークラブフォーゲル・樋口恵美様（峡中地区）

- ・女子だけのチームとして今年立ち上がった。3年生から6年生まで幅広い年代で取り組む。4種の皆様の力をお借りし成長していきたい。宜しく願います。

◇FC. SABIO・堀内正明様（峡東地区）

- ・昨年のスクールから今年登録となった。5年以下の若いチームでU-11リーグから取り組んでいく。宜しく願います。

※峡北地区から10年ぶりにイズミFCが登録することとなった。

- ・10年前になかった素晴らしいリーグが始まり、皆様の仲間入りでき感謝している。標高800mでグラウンドの広さと景色の良さが一番のチーム。明日のリーグ開幕戦を泉小ホームでやらせていただき、雪の予報で心配している。これから宜しく願います。（浅川俊夫様・イズミFC）

6. 議事

議長：大神田 敏 様（郡東地区）

※第18条2項評議員総数3分の2以上の出席（委任状含む）により総会成立。

(1)平成25年度事業報告

総会資料に沿って事業報告がされた

- 4種委員会平成25年度事業報告（小林副委員長）
- 4種委員会平成25年度活動基本方針の検証（小林副委員長）
- 平成25年度食育プロジェクト事業報告（望月担当理事）
 - ・食育プロジェクト販売実績表
 - ・販売上位3チームに山梨県米様よりサッカーボールの贈呈があった
（1位VC富士吉田、2位テクニカルJr、3位プレジール敷島）
- 平成25年度事業運営部事業報告（三科事業運営部長）
- 平成25年度審判部事業報告（矢崎審判部長）
- 平成25年度技術部事業報告（風間技術部長）
- 平成25年度広報部事業報告（鈴木広報部長）
- 平成25年度フットサル部（フットサル委員会C種）事業報告（野口委員）
- 平成25年度キッズ部事業報告（横森部長）

○質問等なく平成25年度事業報告について、挙手多数により承認された。

(2)平成25年度決算報告（会計・専門部長）

※決算資料に沿って報告された。

- 平成 25 年度決算書（志村会計）
- 平成 25 年度特別会計（志村会計）

○各専門部会計を含め質問等なく、挙手多数により承認された。

(3) 監査報告（高山監事）

- ・2014 年 3 月 18 日に諸帳簿、領収書等を監査した結果決算資料の通り相違ない。

(4) 「規約・規程集」の改定について（石原委員長、内容説明：風間理事）

◇今回の規約改定は、これまでの規約を見直し、それぞれの機能、役割の明確化を図ることだが、文言の整理箇所が多岐に及んでいることから全部改定としたもの。これまで培ってきた 4 種委員会の精神的支柱である規約の理念根底を変えるものではない。主な訂正箇所は「組織の実情に即した整理」や「理事の定数規定、役割の明確化」、「U-12 委員会の設置」など。今後も 4 種委員会に加盟する全てのチーム、指導者、保護者の皆様に「チームよんしゅ」として共に進んでいけますようにご理解とご協力をお願いする。

別添「規約」（案）の説明があった。

○規約改定について質問等なく、挙手多数により承認された。

15:10

(5) 平成 26・27 年度役員について（石原委員長）

◇総会資料に沿って説明された。

○質問等なく、挙手多数により承認された。

(6) 退任者記念品贈呈及び挨拶（石原委員長）

◇石原喜仁理事（峡北地区理事）

- ・2 期 4 年間キッズ関連の担当をさせていただいた。皆様のご協力のもと 4 種委員会にキッズ部ができ各地区から 2 名の部員を選任していただき活動ができた。ご協力に感謝申し上げます。

◇高山洋平理事（峡東地区理事）

- ・2 期 4 年務めてきた。技術のほうで役に立ちたいと考えている。これまでの厚情に感謝申し上げます。

◇風間齊技術部長（技術部長退任 ただし、峡東地区理事再任）

- ・技術部長 4 期 8 年務めさせていただいた。一応技術を卒業し、今後は理事として皆さんのお役に立ちたいと考えている。

◇小笠原一郎理事（郡東地区理事） 欠席

【新任者挨拶】

◇内田淳（峡中地区理事）

- ・2 年のお休みから戻ってきた。これまでの経験を活かして活動していきたい。宜しく願います。

◇村松貴志（峡北地区理事）

・これまでに理事などの経験はないが宜しくお願いする。

◇神取一弘（技術委員長）

・風間さんの後を受けて技術委員長となる。頑張っていきたいと思う、宜しくお願いする。

◇風間齊（峡東地区理事）

・4年前に1期2年理事を兼任した。理事ということで大役ですが務めさせていただきます。

(7)平成26年度活動基本方針(石原委員長)

※資料に沿って説明された。

◇競技力向上のための活動強化では、新規に専任による各地区トレセンでの技術指導及び指導者育成に取り組む。

◇主管大会の抜本的な見直しでは、2015年全少開催時期移行に伴い、4種大会全般を見直し、2014年度評議員会に見直し案を提案する。

◇YFAアカデミーの取り組み（保坂不二夫YFAユースダイレクター）

【モデルFAの目標＝一貫指導体制の確立】

①キッズプロジェクト

- ・FA内でのお互いの理解と活動の融合（M3とM5）
- ・楽しさと質の追求

②トレセンの整備（質の向上）

- ・エリート育成
- ・地区トレセンの充実

③指導者養成

- ・トレセン及びチームスタッフのレベルアップ
- ・リフレッシュ研修会の充実
- ・FA内各種別の情報の共有化と種別間の交流

④ゲーム環境の整備

- ・地区リーグまで各年代にふさわしいゲーム環境の整備（質も含む）
- ・FA全体で地元Jクラブのホームゲームを観る、FA内活動のコーディネート。

○平成26年度活動基本方針について質問等なく、挙手多数により承認された。

(8)平成26年度事業計画案（委員長・専門部長）

※総会資料に沿って事業報告がされた

■4種委員会平成26年度事業計画（案）（小林副委員長）

■平成26年度事業運営部事業計画（案）（三科事業運営部長）

■平成26年度審判部事業計画（案）（矢崎審判部長）

■平成26年度技術部事業計画（案）（神取技術委員長）

■平成26年度広報部事業計画（案）（鈴木広報部長）

■平成26年度フットサル部（フットサル委員会C種）事業計画（案）（野口委員）

■平成26年度キッズ部事業報告（横森部長）

○平成 26 年度事業計画案について質問等なく、挙手多数により承認された。

15:50

(9)平成 26 年度予算案（志村会計）

※資料の通り提案された。（4 種委員会及び各専門部予算含む）

○平成 26 年度予算について質問等なく、挙手多数により承認された。

(10)その他

①2014 年度審判証送付の遅滞について（矢崎審判部長）

②新キックオフのリリース延期に伴う Web 登録について（鈴木広報部長）

③U-12 リーグ各グループへのお願い（鈴木広報部長）

7. 講演会

「いま、理想のチームについて考える」

J F A スポーツマネージャーズカレッジサテライト講師

徳田康 様（愛知県サッカー協会専務理事）

少子化に伴い、それぞれの地域におけるスポーツ活動にも工夫が求められている。

指導者・保護者、それぞれの協力関係バランスのとり方によっては、子どもに悪影響を与えることもある。現状と原点と利用のギャップを見つめ、改めてスポーツの在り方、理想のチームについて考えたい。

17:15

8. 閉会の言葉

以上

議事録作成 広報部